

第五十六回 帝國議院 製鹽地整理ニ關スル法律案委員會議錄

(筆記)第一回

付託議案
製鹽地整理ニ關スル法律案(政府提出)

(二九四)

委員會成立

本委員ハ昭和四年三月十三日(水曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

君ヲ理事ニ指名ス

○吉木委員長ハ引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告ス

ノ通り現行ノ鹽專賣制度ハ、明治三十七八年戰役ノ時ニ際シマシテ、主ニ財源ヲ得ル爲ト、當時漸ク衰退

要スル事情デアリマスカラ、到底世界ノ大勢ニ應ジマシテ、我國ノ鹽ヲ安ク承知ノ通り我國ハ四面海ヲ以テ居ルニ拘ラズ、鹽ノ製造ニハ少カラザル熱ヲ

吉木 阳君 青山 憲三君 竹内 凤吉君 岩川 興助君 櫻井兵五郎君 高島 兵吉君 岡本實太郎君 中村 繼男君

昭和四年三月十四日(木曜日)午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

テ居リマスガ、其後大正七年ニナリマシテ、昨日中村君ヨリ御述ノ通り、物價騰貴ノ影響ニ依リマシテ、鹽ノ買入價格デアルトカ、或ハ廻送費等ガ非常ニ暴騰致シマシタノデアリマスガ、ソレニ伴ヒマシテ專賣鹽ノ賣渡價格ヲ引上

堤 清六君 同月十四日(木曜日)午前十時三十七分 委員長理事互選ノ爲委員參集ス

岡本實太郎君 理事 堤 清六君 岩川 憲三君 竹内 凤吉君 岩川 興助君 櫻井兵五郎君 高島 兵吉君 中村 繼男君

ゲマスルト云フコトハ、國民生活上出

マセズ、専門ノ方ハ能ク御承知デアリマスガ、先年阿非利加ノ「マガジー」湖デアリマス、其所ノ天然鹽ガ非常ニ安ク出來、「プラナモンド」會社ト競争致シマシタ時ニ、世界的ニ曹達灰ガ非常ニ安イモノニナッテ我國ニモ入ッテ來ルヤウニナリマシテ、我國ノ曹達工業ヲ

竹内 凤吉君 岩川 興助君 櫻井兵五郎君 高島 兵吉君 岡本實太郎君 中村 繼男君

出席政府委員左ノ如シ

シ、サウンテ配給ノ圓滿、價格ノ低廉統一ヲ圖ルト云フコトニ、鹽專賣ノ方針

カト云フ話ガアリマシテ、色々調查協議ヲ重ねタコトガアル位ノ事情デアリマス、其後「マガジー」湖ノ側ト「プラナ

吉木 阳君 青山 憲三君 竹内 凤吉君 岩川 興助君 櫻井兵五郎君 高島 兵吉君 岡本實太郎君 中村 繼男君

出席政府委員左ノ如シ

シ、サウンテ棄テ、内地製鹽業ヲ維持改善致

モンド」會社側ト合併シマシテ、稍鹽ノ價モ世界的ニ戻リマダ非常ニ安イノデアリマス、ソレデアリマスカラ是等ノ鹽ニ比

竹内 凤吉君 岩川 興助君 櫻井兵五郎君 高島 兵吉君 岡本實太郎君 中村 繼男君

出席政府委員左ノ如シ

シ、サウンテ配給ノ圓滿、價格ノ低廉統一ヲ向ケナケレバナラヌト云フコトデ、

ナツタノデアリマスガ、其御述ニナツタガ、是ハ昨日中村君カラモ色々御述ニ

年長者高島兵吉君投票管理者ト爲ル選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

岡本實太郎君 理事 堤 清六君 大藏政務次官 大口 喜六君 大藏參與官 山口 義一君

ノ方針ノ一半ヲ變更致シマシテ、收益來得ザルコトデアリマス、ソレデ今迄

シ、サウンテ配給ノ圓滿、價格ノ低廉統一ヲ向ケナケレバナラヌト云フコトデ、

○高島投票管理者ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

岡本實太郎君 理事 堤 清六君 大藏政務次官 大口 喜六君 大藏參與官 山口 義一君

ノ方針ノ一半ヲ變更致シマシテ、收益來得ザルコトデアリマス、ソレデ今迄

シ、サウンテ配給ノ圓滿、價格ノ低廉統一ヲ向ケナケレバナラヌト云フコトデ、

○吉木投票管理者ハ堤君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ吉木陽君ハ委員長ニ當選シ

本會ニ於キマシテ大藏大臣ヨリ申述べテアリマスガ、尙多少補足致シマシテ、御不審ノ點ガアリマシタナラ御質問ヲ

コトノ中ニハ、私共モ洵ニ其通リデア

シテモ、臺灣鹽ニ致シマシテモ、競爭ハ

○吉木委員長ハ岡本實太郎君及堤清六君ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

同月十四日(木曜日)午前十時三十七分 委員長理事互選ノ爲委員參集ス

シテモ、臺灣鹽ニ致シマシテモ、競爭ハ

ノ價ハ非常ニ安イノデアリマス、ソレ

デアリマスカラ單純ニ値段ノ點ノミカラ見マスレバ、世界ノ安イ鹽ヲドンドン入レマスレバ、安イ鹽ガ使ヘテ宜シ茲ニ極メテ我國トシテ考フベキコトガアルデアラウト思フノデアリマス、即チ御承知ノ通り今日我國ノ工業鹽ニ對シマシテハ、外國カラ直接輸入スルコトモ許シテアリマスカラ、比較的安い原料ヲ得ルコトニナッテハ居リマスケレドモガ、食鹽ト致シマシテ、若シ我國ニ外國鹽ノ自由ニ入ルコトヲ許スコトニナリマスレバ、昨日中村君ヨリモ述ベラレマシタ通り、我國ノ鹽田ハ或々全滅ニ近キ運命ヲ持ツデアラウト考ヘマス、サウ云フ場合ニ當リマシテ、昨日モ御話ガアリマシタガ、例ヘバ關東州ノ鹽ヲ入レテ、我國ノ食料ニ充テ得ラレルト、斯ウ斷定シマスレバ何デモノイヤウナコトデアリマスガ、兎ニ角鹽ト云フモノハ私ガ申スマデモナク、人生ノ生活上ニ於キマシテ最モ大切ナルモノデ、一日デモ鹽ガナイト云フコトデハ人ハ生活ガ出來ヌモノデハアリマスカラシテ、此生活ノ最モ根本デアル必要品ヲ、内地ニ製造スル場所ヲ持ツテ居ナイデ、全ク海ヲ隔テタ所ニ俟ツト云フコトハ、今日ノ時勢デハ確實デアルトハ申サレマスケレドモ、萬々ガ一朝事ガ有ツタ秋ナドヲ考ヘマスト、頗ル我ガ國民ハ生活上不安ノ状態ニ置カレネバナラヌト云フコトハ申スマデモ

ナイト思ヒマス、ソレデアリマスカラ
此工業用ノ鹽ノ調和ヲ圖リ、或ハ醬油
ナドノ製造ニ使ヒマス原料ノ鹽ノ調和
ヲ圖ル上カラ、成ベク内地ノ鹽ト云フ
モノハ少クセシメルト云フコトガ私共
ハ必要デアルト考ヘマス、出來得ベク
ンバ、日本ノ國民ハドノ位ノ鹽ガ食料
ニ一年ニ必要デアルカト云フコトヲ考
ヘマシテ、國民ガ食料トシテ使ヒマス
最小限度ダケハ、内地ノ製鹽業ト云フ
モノハ出來ルダケ之ヲ維持セシメマシ
テ、何處迄モ維持ガ出來テ行ク、此食
料ノ原本ダケハ内地ニ確立シテ置クコ
トガ、國策上必要デアルト考ヘルノデ
アリマス、所ガ内地ニ於ケル製鹽業ハ、
昨日モ質問應答ガアリマシタ通リ、出
來ルダケ進歩改善ヲ圖リマシテ、成タ
ケ製鹽費ヲ安クシテ、安イ鹽ヲ多量ニ
造ラセルコトヲ致サネバナリマセヌカ
ラ、出來ルダケサウ云フコトモ致シ、運
賃ノ關係ナドモ顧慮シテ居リマスカ
ラ、内地ノ鹽ト云フモノモ段々多ク生
産サレテ、比較的安イモノガ出來テ來
ル道理デアリマス、ソコデ内地デ食料
トシテ使ヒマスモノト比較シマシテ、
所謂其需要ヨリモ供給ノ方ガ多クナリ
マスカラ、政府ノ手持品ガ段々出來テ、
只今ハ六億何千萬斤ト云フ多クナリ
ヲ政府ガ所有スルヤウニナツテ參ツテ居
ルノデアリマス、ソレデ其點ヲ餘程調
節ヲシテ行クコトガ必要デアリマス
ガ、其根本ハ何處ニ在ルカト云フト、先

刻申ス通リ少クトモ内地ノ國民ガ食料トシテ最モ必要デアルト云フ其數量ダケハ、我國デ從來造リ來タ鹽田ヲ維持致シマシテ、國民ノ生活上ノ安定ダケハ得テ置カナケレバナラヌ、ソレヲ限度トシテ内地ノ鹽田ヲ整理致シマシテ、サウシテ將來外國カラ入ッテ來マス工業用材料ノ鹽トノ調節ヲ圖リ、更ニ内地ニ残リマシタ所ノ鹽田ニ對シマシテ、モット研究發達ノ餘地ヲ與ヘル、斯ウ云フコトヲ致シテ、總テノ上ニ調節シヤウト云フノガ今度ノ鹽田整理ノ起リデアリマス、是モ現内閣ガ始メタノデハアリマセヌデ、御承知ノ通リ此調査ノ豫算ヲ取リマシタノハ前内閣ノ時代デアリマス、此仕事ハ良イ事ト思ヒマシテ、段々調査ヲ進メマシタ所ガ、今回提案スルヤウナ成案ヲ得マシタ、ソレデ此方法ニ依レバ確ニ只今ノ目的ヲ達シ得ラレル、今日ノ我國ノ鹽ニ對スル政策トシテハ、工業方面、原料方面、食料方面、國民ノ生活上ノ必需品ヲ維持スル、此總テヲ綜合シテ此方法デ進ムコトガ最モ適切デアルト考ヘタノデアリマス、同時ニ無論内地デハ後ヘ殘リマス所ノ製鹽業者ニ對シマシテモ、ニ對シテハドウスルカト云フト、昨日今申ス通り發達ノ餘力ハ殘ル譯ニナリマス、然ラバ今回整理サレル所ノ鹽田ニ對シテハドウスルカト云フト、昨日當ノコトガ出來ルヤウニ仕組ガ立て、

アルノデアリマス、其整理方法等ニ付
キマシテハ、他ノ政府委員ヨリ詳シク
アル所ヲ御了解下サイマシテ、御協賛
アランコトヲ希フ次第デアリマス
○岡本委員 マダ政府ノ御説明ガアリ
マスカ
○吉木委員長 政府ノ説明ハ今ノダケ
デス、後ハ質問ニ應ジテ……
○岡本委員 質問ニ入リマス前ニ、私
ハ特ニ大臣ノ出席ヲ要求スル者デアリ
マス、其理由ハ昨日本會議ニ於キマシ
テ、極メテ大體ノ御説明ガ大臣カラアッ
タノデアリマス、只今大口政府委員カラ
ラ詳細ノ御説明ガアリマシタカラ、其
趣旨ハ大體了解致シマシタケレドモ、
私ノ昨日本會議ニ於ケル質問ニ對シテ
ハ、マダ御答辯ノナイ點ガ多イノデア
リマス、私ヨリ先ニ質問ナスッタ中村繼
男君ノ質問ニ對シテハ、相當懇切御丁
寧ナル御答辯モアツタヤウニ覺エテ居
リマスガ、私ニ對スル御答辯ハ甚ダ簡
明デアツテ、全ク私ハマダ了解シナイ、
實ハ私昨日本會議ニ於テ今少シク詳細
ノ質問ヲ致シタイト思ツテ居リマシタ、
彼ノ際申シマシタヤウニ全國ノ鹽田業
者、或ハ販賣業者、或ハ之ヲ回漕スル
體本會議ノ速記録ニ俟タナケレバナラ
ヌノデアリマス、勿論又二讀會、三讀會

ニ於キマシテ、討論其他モアリマスカラ、其時ニ餘程言ハレマセウケレドモ、其基礎ノ觀念、根本ノ了解ト云フモノハ、本會議ノ時ノ官報號外ノ速記録ニ出ル所ニ依テ見ナケレバ、見ル方法ハメテ簡明デアリマス、委員會ノ詳細ヲ盡ス質問應答ニ付テハ、遺憾ナガラ此關係者ハ見ルコトガ出來ナイト云フ狀態デアリマス、而シテ一日モ早ク之ヲ知ラント欲スルノガ、此關係ヲ持ツテ居ル人ノ等シク希望スル所デアラウト思ヒマス、斯ウ云フ趣旨デ、私ハ實ハ昨日ハ少ナクトモ三、四時間ノ質問ヲ致シ提ゲマシテ大臣ノ御答辯ヲ願ツテ、能ク此整理ヲシナケレバナラナイ、忍ンデタイト思ツテ居リマシタ、多クノ材料ヲ之ヲ受ケナケレバナラナイト云フ理由ヲ能ク徹底スルヤウニ、十分ナ質問ヲ

居リマシタ、或ハ二百二、三十名モ居ラレタカト思ヒマスルカラ、其點ニ於テ彼此レ申スノデハナイガ、兎ニ角斯様ニ非常ナ倦怠ノ風ガ見エテ居ル、政府與黨ノ政友會、又吾々ノ民政黨側モ共ニ協議ヲ整ヘテ、最早本日ハ此問題ダケ打切ラウ、斯ウ云フヤウナ御協議モ出來タト云フ話デアル、尙私ハ露骨ニ申シマス、昨日ハ吾々議場ニ於キマ演説ノ前提ガ餘リニ大キカッタノデアルナラバ其處マデヤリマセウ、斯ウ云フ覺悟デ上ツタノデアリマス、故ニ私ノ方カラ、岡本君ノ演説ハドノ位掛ルカラマス、然ルニ其狀況ヲ見テ政友會ノリマスルカラ、私ハ此意ヲ含ミマシテ相當ナ程度デ、要領ダケニ止メテ質問ハ大體打切ッタノデアリマス、斯様ナ議場ノ形勢デアリマス、之ガ爲デアリマスルカ、大臣ノ御答辯モ極メテ簡明デアル、極メテ簡明ナ御答辯デ、私ノ質問ニ對シテ殆ド真諦ニ觸レテ居ラヌ、斯ル交渉ノ時ニ、最早此鹽田整理ノ問題ダケデ五時半六時ニナル、連日——殆ド連夜デアリマス、アノ小選舉區ノ大問題デ、吾々等シク渡レテ居ルカラ、モウ今日ハ五時半、六時頃デ止メヤウシタノデアリマス、斯ウ云フ話デアリマス、交渉係ノ人ガ少クモ四時間掛ルダラウ、ドウシテモ岡本君ノ演説ハ十時過ギルダラウ、斯ウ云フコトヲシタノデ、政友會ノ交渉係ノ方モ、ソコト云フ御交渉ガアッタノデアリマス、斯ウ云フコトヲシタノデアリマス、ソレハ私ガ演壇ニ上ツテ二十分過ギタ演説中デアリマス、サウシテ兩大政黨ニ程ヨク圓満ニ妥協ガ出来テ云フノハ、昨日本會議ノ時ニ前置キト云フノハ、昨日本會議ノ時ニ前置キノ要求トシテ申シテ置キマシタガ、三士サンガ國務大臣トシテハ成程公平ニトコトニ私ハ希望シテ居ルノデス、今

御希望致シテ、根本ノ大問題ダケハ大臣ノ口カラ御答辯ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ云フ次第ダカラ、私ハ大臣ニ對シテ特ニ此委員會ノ劈頭ニ當ツテ御出席ヲニ吾々ハ思ツテ居ツタノデアリマス、交渉ヲ致シタ所ガ、政友會ノ方ハ一步モデヤナイカ、中村君ノ質問ノ終ツタノハタノデアリマス、議場ヲ見レバ最早大問題ノ彼ノ小選舉區案ガ委員付託トナリ、一應解決ヲ付ケタガ爲メカ、所謂貽ル方ガ甚ダ少ナイ、動モスルト定足數ヲ缺クノデハナイカト吾々ハ見タノデアリマス、事實ニ於テハ確ニ百四十二、三名デアッテ、私共ガ算ヘタ時ニハ一應解决ハナイカト吾々ハ見タノデハ缺イテ居ルヤウニ思ツタ、併シ此定足

マス、私ガ演壇ニ上ル前ハサウデアッテスウ云フ大體ノ應答デアッタノデアリマス、私ガ演壇ニ上ル前ハサウデアッテス、私ハ一方是ハ鹽田整理ニ重要ナ關係ガアルカラ、質問ハ十分ニ盡シタインテコトニ付キマシテハ、一一議長ノ職權ニ屬スルガ故ニ、議長ガ之ヲ缺カナイトカラ、其點ハ彼此レ申シマセヌガ、兎モ形式上ニハ缺イテ居ラヌノデアリマス角議場ハ斯様ナ風デ、甚ダ倦怠ノ氣味ガアル、私ノ質問ヲ終ラントスル頃ニハ、無論定足數以上ノ二百名以上ニ達シテ居リマシタ、或ハ二百二、三十名モ居ラレタカト思ヒマスルカラ、其點ニ於テ彼此レ申スノデハナイガ、兎ニ角斯様ニ非常ナ倦怠ノ風ガ見エテ居ル、政府與黨ノ政友會、又吾々ノ民政黨側モ共ニ協議ヲ整ヘテ、最早本日ハ此問題ダケ打切ラウ、斯ウ云フヤウナ御協議モ出來タト云フ話デアル、尙私ハ露骨ニ申シマス、昨日ハ吾々議場ニ於キマ演説ノ前提ガ餘リニ大キカッタノデアルナラバ其處マデヤリマセウ、斯ウ云フ覺悟デ上ツタノデアリマス、故ニ私ノ方カラ、岡本君ノ演説ハドノ位掛ルカラマス、然ルニ其狀況ヲ見テ政友會ノリマスルカラ、私ハ此意ヲ含ミマシテ相當ナ程度デ、要領ダケニ止メテ質問ハ大體打切ッタノデアリマス、斯様ナ議場ノ形勢デアリマス、之ガ爲デアリマスルカ、大臣ノ御答辯モ極メテ簡明デアル、極メテ簡明ナ御答辯デ、私ノ質問ニ對シテ殆ド真諦ニ觸レテ居ラヌ、斯ル交渉ノ時ニ、最早此鹽田整理ノ問題ダケデ五時半六時ニナル、連日——殆ド連夜デアリマス、アノ小選舉區ノ大問題デ、吾々等シク渡レテ居ルカラ、モウ今日ハ五時半、六時頃デ止メヤウシタノデアリマス、斯ウ云フ話デアリマス、交渉係ノ人ガ少クモ四時間掛ルダラウ、ドウシテモ岡本君ノ演説ハ十時過ギルダラウ、斯ウ云フコトヲシタノデ、政友會ノ交渉係ノ方モ、ソコト云フ御交渉ガアッタノデアリマス、斯ウ云フコトヲシタノデアリマス、ソレハ私ガ演壇ニ上ツテ二十分過ギタ演説中デアリマス、サウシテ兩大政黨ニ程ヨク圓満ニ妥協ガ出来テ云フノハ、昨日本會議ノ時ニ前置キト云フノハ、昨日本會議ノ時ニ前置キノ要求トシテ申シテ置キマシタガ、三士サンガ國務大臣トシテハ成程公平ニトコトニ私ハ希望シテ居ルノデス、今

御希望致シテ、根本ノ大問題ダケハ大臣ノ口カラ御答辯ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ云フ次第ダカラ、私ハ大臣ニ對シテ特ニ此委員會ノ劈頭ニ當ツテ御出席ヲニ吾々ハ思ツテ居ツタノデアリマス、交渉ヲ致シタ所ガ、政友會ノ方ハ一步モデヤナイカ、中村君ノ質問ノ終ツタノハタノデアリマス、議場ヲ見レバ最早大問題ノ彼ノ小選舉區案ガ委員付託トナリ、一應解決ヲ付ケタガ爲メカ、所謂貽ル方ガ甚ダ少ナイ、動モスルト定足數ヲ缺クノデハナイカト吾々ハ見タノデアリマス、事實ニ於テハ確ニ百四十二、三名デアッテ、私共ガ算ヘタ時ニハ一應解决ハナイカト吾々ハ見タノデハ缺イテ居ルヤウニ思ツタ、併シ此定足

整理シナケレバナラヌト云フ已ムヲ得
ナイ事情モアリマセウ、唯坂出ヲ保護
センガ爲ニ、三田尻ヲ特別ナ扱ヒヲセ
ンガ爲ニ、此大鹽田地保護ノ爲ニ、此大
事業ヲヤルト云フノガ根本デアル、斯
様ニマデ私ハ思ヒマセヌガ、結果ニ於
テ坂出ノ鹽田保護デアル、昨日申シマ
シタ通り、全國デ約十億四五千萬斤出
來ル中デ、香川縣ダケニ於テ二億九千
九百——三億萬斤出來テ居ルト云フノ
ガ、最近ノ昭和二年度ノ統計デアリマ
ス、香川縣デハ全國ノ約四分ノ一ヲ有
シテ居ル、而シテ三土サンノ選舉區ダ
ケデニ億四五千萬アル、斯ウ云フ關係
ニナッテ居ルノデアリマス、殆ド四分ノ
一近クノ產額ヲ三土サン自身ノ選舉區
デ持ツテ居ル、斯ク申ス私ハ大正ノ二年
カラ三年ニ跨ガリマシテ、約一年間ア
ノ土地ニ於テ親シク其仕事ニ從事シ、
局長ヲ致シテ居リマシタカラ、能ク存
ジテ居リマス、事ハ少シ古イノデアリ
マスガ、其當時ノ事情ト今日トハ此鹽
田ニ大キナ變リガナインデアリマス、
一々ノ村ニ瓦フテ、殆ド一軒々ニ瓦フ
テ能ク存ジテ居リマス、又三土サンガ
ドウ云フ關係ニアルカト云フコトモ能
レドモ、此村々ニ瓦ル鹽田所在地ダケ
マスカラ、昨日本會議デ申シマシタケ
シテ居リマス、是ハ鹽田所在地ダケデ

アリマス、其鹽田地デハ 全國ノ四分ノ
一、二億四五千萬ノ生産ヲ 持ツテ居ル、
坂出ノアノ村ダケデ持ツテ居リマス、此
地盤ハ勿論是ハ以前カラノ投票デ、堅
キ地盤デアルコトハ申スマデモナイ、
此五千何百票ト云フ、アノ香川縣ニ於
テ人口ノ最モ稠密ナル、而モ日本デ人
口ノ稠密ト云ハレル此地方ニ於テ、之
ガ中心トナツテ總テ三土サンノ爲ニ活
動セラレルカラ、此五千何百票ト云フ
モノガアル爲ニ、此二萬票ガ二萬五千
何百票ト云フモノニナル、サウ云フ結
果デアリマス、故ニ私ハ申シマス、是ハ
專賣局ノ事務官ノ御方ニハ、恐ラク實
際ノ事ハ御了解ニナラナイト思フ、事
務官ハ事務官ノ立場カラ御覽ニナル、
吾々ハ黨人トナツテ政黨ニ這入ツテ居リ
マスガ、其三土サンノ二萬何千票ノ投
票ノ中一萬數千票ハ鹽ノ爲ニ出來テ居
ルノデアリマス、三土サンハ鹽ノ代議
士デアリマス、日本デ一番多イノデア
リマス、鹽ノ爲ニ代議士トナリ、大臣ト
ナツタノデアルカラ、鹽大臣ト云ツテモ
宜イ位デアル、ソレヲ根據トシテ、サウ
シテ國務大臣ト云フ立派ナ地位ニナッ
テ居リマス、前ニナツテ御居デニナリマ
シタヤウニ、教育者デアルカラ文部大
臣デアツタトカ、或ハ農林省ニ於テ曾テ
政務次官ヲ爲サツタトカ云フヤウニ、農
林トカ文部ニ御居デニナレバ私ハ斯様
ニ申シマセヌ、特ニ此關係ノ最モ深イ
此ノ處ニ居ラル、カラ、ドウモ政府ハ
坂出保護ノ爲メデアリ、三田尻保護ノ
爲メデアル、結果ニ於テ斯ウナルト云
フト、私ハ此誤解ヲ一掃シナケレバナラ
ニ、能ク世間カラノ此疑ヲ晴サナケレ
バナラヌカラ、重要ナ點ハ特ニ三土サ
ンガ御出マシニナツテ御説明ニナラナ
ケレバ面白クアルマイ、衆議院ハ折角
通リマシテモ、貴族院ニ於テ又變ナ空
氣ニナツテモイケマセヌ、斯ウ云フ事情
ダカラ、私ハ此膀頭ニ當ツテ、初カラ御
出デニナラヌト云フノハ寧ロ冷淡デハ
ナイカ、愈疑ヲ深カラシメル、已ニ關係
スル地盤擁護デアルカラ、政務次官其
他政府委員、事務官ニ任シテ置イテ、何
トカ逃ゲラレルト云フヤウニ、益疑ヲ
深クシマスカラ、私ハ三土サンノ爲ニ
モ亦與黨ノ爲ニモ、本案ヲ出サレテ
——折角忠實ニ扱ハウトセラレル本案
ノ爲ニ、又專賣當局ノ爲ニ、專賣事業ノ
爲ニ、特ニ三土大藏大臣ガ御出席ニナッ
テ、重要ナ點ダケハ御説明ニナランコ
トヲ私ハ先ヅ質問ニ入ル前提トシテ茲
ニ要求致スノデアリマス
○大口政府委員 只今ノ御要求ハ、何
レ委員長ガ御裁キニナルコト、思ヒマ
スガ、一應事情ダケ申上ゲテ置キタイ
テ、重要ナ點ダケハ御説明ニナランコ
トヲ私ハ先ヅ質問ニ入ル前提トシテ茲
ニ要求致スノデアリマス
讓委員會ガ毎日開カレテ居リマシテ、
大藏大臣ハ多クソレニ出席ヲセラレテ
居ルノデアリマシタガ、昨日ハ衆議院

ノ方ニ種々ナル大臣ガ出席スベキ事ガアリマシテ、昨日ハ貴族院ノ稅制ノ委員會へ出來ル限り私ガ出席シテ居ッタ席サレナカッタノデアリマスガ、極ク其大方針ニ關スルコトデドウシテモ、大藏大臣ノ出席ヲ要求スルコトガ残ツテ居ルモノガアリマス爲ニ、今日ハ昨日カラノ順序ト致シマシテ、大藏大臣ハ只今貴族院ノ稅制ニ出席中ニナツテ居ルノデアリマス、出來マス限リハ勿論デアリマスケレドモ、今日ハサウ云フ事情デ出席アリマセヌノデ、決シテ大藏大臣ガ此會ニ對シテ所謂逃ゲヲ張ツテ、政務官ヲシテ此處ニ出シテ置イタト云フ意味ハ毛頭ナイノデアリマシテ、出來ル限りハ當委員會ニモ出席シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ私ガ辯明スル必要モアリマセヌガ或ハ今御説ノヤウニ、大藏大臣ノ選舉區ニ鹽田ガ多イト云フ事實ハアルデアリマセウガ、此整理ハ先刻申シマス通り、長イ間ノ問題デアリマシテ、前内閣モ議決ニナツテ居リマシテ、吾々ガ現政府ニ這入りマシタ頃ニハ、既ニ此根本ハ出來テ整理ノ調査ノ順序ガ進ンデ居リマシテ、洵ニ適當ナコト、考ヘマシ

タカラ、次第ニ之ヲ實際ノ上ニ進メマシテ茲ニ現ハレテ參ッタノデアリマス、必シモ現大藏大臣ガ自ラ好キナヤウニヤセルト云フヤウナ譯ノモノデハナイノデアリマス、殊ニ岡本君ハ能ク事情ヲモ御承知デアリマセウガ、斯ウ云フコトノ調査ト云フモノハ、事實ノ上カラ參ルコトデアリマシテ、到底其大臣、次官ナドガスウセヨ、ア、セヨト言ッタ所ガ、斯ウ云フコトハ事實ヲ曲ゲテ行クベキ譯ノモノデハナイノデアリマシテ、サウ云フ譯デアリマスカラ、總テ道理ノ上ニ依リ、實際ノ上ニ依テ、當局ニ於テ長イ間調査シタ結果ヲ出シタノデアリマシテ、又大藏大臣ノ人格ト致シマシテモ、今日迄ノ選舉場裡ニ於ケル狀況カラ申シマシテモ、此鹽ノ問題ヲドウ云フ風ニシテヤラナクチヤナラヌト云フ譯デモアリマセヌシ、内部ニリマス私ナドハ、毛頭大藏大臣ニ左様ナル考ガアツテ出來タモノデハナイト云フコトヲ固ク信シテ居ルノデアリマスガ、是ハ私ハ是レ以上辯明ヲスル必要モナカラウト考ヘルノデアリマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、大藏大臣ニ於キマシテハ、勿論虛心坦懷ニ事實ト實際ノ上カラ能ク調査研究ヲサレマシテ、先刻申シマシタ趣意ニ合致スル來ルダケハ此席ニモ出席ヲセラレマシテ、御質問ニモ御答スル考デ居ルノデ

アリマス、今ノヤウナ實際ニナッテ居リ
マスカラ、今日ハ少クモ午前中ハ到底
出来ラレナイデアラウカト考ヘマスガ
カ皆サンニ於カレマシテ、御便宜上仲
ノ政府委員デ御答ノ出來マス範圍ニ於
キマシテ、御質問ヲ願ヒマシテ、議事ヲ
御進行下サルヤウニ、委員長ニ於テエ
御取計ヲ願ヒタイノデアリマス、委員
諸君ニ於テモ此事情ヲドウカ諒トセラ
レテ、議事ガ進行致シマスヤウニ、私カ
ラ此場合特ニ御願致シタイト考ヘルノ
デアリマス

ナコトヲ總テノ人ガ疑ヒ易イ、誤解ヲ招キ易イ、斯ウ云フ趣旨カラ矢張大臣ノ御出席ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、左様御含ミヲ願ヒタイノデス、昨日モ申シマシタヤウニ、是ハ會期切迫シテ出サレテ居ル、尙ホ此處デ質問ヲ致シマスガ、政府ハ準備ガ出來テ居ルノニ、斯様ニ會期切迫シテ出サレテ居ル、大抵ノ委員會ノ例ヲ見レバ、本會議ニ次イデ翌日ノ委員會ニハ、委員長理事ノ選舉ダケヲスルニ止ツテ居ル、其日ニ直グ様議事ヲ始メルト云フ例ハ餘リナイ例デアリマス、會期切迫シタドサクサ紛レニ通サウト云フノデハアルマイガ、與黨ノ多數ノ力ヲ頼ンデ無理遣リニ通サウト云フコトニナリマスレバ、却テ宜シクナイ、ダカラ私ハ今大口政務次官ノ御説明ノヤウニ、或ハ稅制整理デ貴族院ノ方ニ已ムヲ得ヌ事情ガアレバ是モ諒ト致シ、他ノ質問ニ這入ルト云フコトモ無論差支ナカラウト思ヒマスガ、兩稅整理ノ重要法案ガ今將ニ貴族院ヲ通ルカ通ラヌカト云フヤウナ境目ニアル、是ハ三土大藏大臣ノ生命ノ問題デアリマセウ、或ハ鹽トドチラガ重イカ知リマセヌガ、左様ナ問題デアリマシテハ、其方ノ御必要モ萬私モ推量ハ致シテ居リマスガ、是カラ後貴族院ノ方ノ兩稅委讓ノ審議ガ何日續ク閣ノ運命ガドウナルダラウト云フヤウカ分ラヌ、或ハ握潰シニナルカ、否決ニナルカ、本會議ハドウナルカ、延テハ内

ナ問題デアリマス、鹽ヨリハ寧ロ三十
君ニ取ツテハ、稅制ノ問題ハ日本全體ノ
コトデ、是コソ重要ナル事デアルト云
フノデ、貴族院ニ何時モ取ラレテシ
テ、何時此方ヘ來ラレルカ分ラス、ダカラ
ラ私ハ御出マシニナルナラバ其見込ノ
時ヲ承リタイ、吾々質問ノ準備ノ都合
モアルノデアリマスカラ、大臣ニ御尋
シタイコト、政府委員ニ、或ハ事務官ニ
御尋シタイコト、ソレ等質問ノ關係準備
モゴザイマスカラ、大抵何時頃ハ御出
マシガ出來ルカト云フコトヲ委員長
カラ交渉シテ、ソレヲ一ツ御示シ願ヒ
タイト思ヒマス

結構ト思ヒマシテ開イタノデアリマス、成ベク質問ノ機會ヲ多ク與ヘタ方ガ宜カラウト云フノデ、委員長ハ直ニ會議ヲ開イタ次第デアリマス、ソレデ政府委員ノ方ダケデ濟ミマス御質問ガアレバ、其方ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、誰方カアリマセスカ

○中村委員 私モ質問ニ入ル前ニ材料ノ要求ヲ致シテ置キタイト思ヒマス、今度整理ヲ爲サレマスル區域デス、區域町村ト云フヤウナコトガ御分リニナツテ居ルダラウト思フノデアリマスガ、ソレヲ表ニシテ出シテ戴キマスレバ洵ニ都合ガ宜シイト思ヒマス、ソレト其整理地區每ノ數量、ソレカラ交付金ノ見込金額、ソレヲ同ジク表ニシテ戴キマスレバ結構デアリマス、ソレトは非常ニ参考ニナルト思ヒマスルノデ、其整理地區内ニ於ケル鹽田地ノ小作料ハドウ云フコトニナツテ居リマスカ、ソレカラ小作デナイモノデアレバ、是ハ段當リデモ宜シウゴザイマスガ、鹽生產高百斤當リデモ、ドチラデモ宜ウゴザイマスガ、其百斤當リ或ハ一段歩當リノ所得、儲ヶガ其整理地區内ニ於テ各區域別ニドウ云フ風ニナツテ居ルカ、是ハ全體ノ通ジマシテ、審議シマス上ニ於テ、先づ第一ニ必要ナル材料ダト思ヒマスカラ、ソレヲ御示シヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ第一條ノ第二項ニ「其ノ請求ニ依リ命令ノ定ムル所ニ從ヒ交付金ヲ交付ス」ト云フコ

トガアリマスガ、其命令ノ内容ガ大體
御分リニナツテ居リマスレバ、ソレモ謄
寫版刷ニデモシテ御頒チニ願ヒタイト
思ヒマス、ソレカラ先刻大口サンカラ
ノ御話デアリマシタガ、是モ私ノ質問
ノ前提ニナルト思ヒマスカラ、軍部ノ
大臣ノ御出席ヲ一日デモ、一時間デモ
宜シイカラ御願シタイ、是ハドウ云フ
譯カト云フト、大口政務次官ノ御説明
ニ依リマシテモ、一朝事アツタ場合ニ
ハ、日本ト交通ガ杜絶シテ、關東州ノ鹽
ヲ持ツテ來ラレナイト云フヤウナ御話
モアツタヤウデアリマシタガ、私共ハ多
少意見ヲ異ニシテ居リマスノデ、軍部
ノ當局ニ於テハ、最モ災厄ノ場合ヲ豫想
致シマシテ、朝鮮海峽ヲ遮斷サレル
ト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ルカ、或
ハ黃海ヤ日本海ト云フモノガ、外國ノ
軍艦ナドニ依テ占領サレルヤウナ、制
海權ヲ握ギラレルト云フヤウナコトヲ
考ヘテ居ルカ、私ハ鹽專賣廢止ト云フ
コトヲ念頭ニ持ツテ居ル一人デアリマ
スカラ、其私ノ議論ヲ進メル上ニ於テ、
軍部當局ノ方々ガドウ云フ考ヲ御持チ
ニナツテ居リマスルカト云フコトハ、私
ノ議論ヲ進メル上ニ於テ極メテ必要ナ
コトデアリマスルカラ、ドウカ委員長
カラ然ルベク一時間デモ、二時間デモ
宜ウゴザイマス、御出席ヲ願ヒマス
○吉木委員長　軍部當局ト云フト、陸
軍デモ海軍デモ宜シウゴザイマスカ
○中村委員　成ベク海軍ヲ御願致シマ

○大口政府委員 只今海軍ノ政府委員ノ御要求デアリマシタカラ、是ハ私カラ申シマシテ成ベク出席致スヤウニ致シマスガ、一言補足シテ置キタイノハ、私先刻申シマシタノハ、一朝事ガアッタ場合ニハ、此制海權ヲ外國へ取ラレテ、杜絶スルト云フ意味ヲ申シタノデハアリマセヌ、詰リサウ云フ場合ハ、海ヲ隔テタ他ノ所ニ鹽ノ元ヲ持ツテ居ツタノデハ、國民ノ生活上ニ不安ヲ感ズル、脅威ヲ感ジ、不安ヲ感ズルト云フ意味ニ於テ、一朝萬々ガ一何カアッタ時ニハ、不安ヲ感ズルト云フコトヲ申シテ、國民ノ大切ナル必需品ヲ海ヲ隔テタ他ノ所ニ持ツテ居ルト云フコトハ甚ダ不安心デアル、不安定デアルト云フ意味ヲ申シタノデアリマセヌ、サウニ、制海權ヲ外國カラ取ラレルト云フ意味ヲ私申シタノデアリマセヌ、サウ云フコトハ國家トシテハアッテハナラヌノデアリマスカラ、是ダケヲ一言申述ベテ置キマス

ケレバ、不安ト云フモノハ起ツテ來ナイ
ノデナイカト云フ考ヲ持ツテ居ツタノデ
アリマスカラ、隨ヲ不安ヲ感ズルト云
フコトハ、制海權ヲ握ラレルト云フ意
味ニ私ハ解釋シテ居ルノデアリマス、
不安ヲ感ズルト云フコトハ制海權ヲ握
ラレル握ラレナイン問題デアリマシ
テ、不安ヲ來ス本ガナケレバ不安ハ決
シテナイヤウニ考ヘマス、私ハサウ云
フヤウニ解釋シテ居リマス。

イト私ハ思ヒマスガ、一朝事ガアッテ其時ニ——常陸丸、佐渡丸デモ沈沒セシメラレタ例モアリマス、ソレデアリマスカラ、一朝事ガアリマシタ時ニハ、アレダケノ海ヲ隔テタ先キニ一ツノ大切ナ必需品ノ根據地ヲ持ッテ居ルト云フコトハ、國民全體ノ上ニ於テ不安ナリ或ハソレニ對スル脅威ヲ感ズル場合ガアルト考ヘルノデアリマス、何カ一朝事ガアリマシタ時ニハト云フコトハ、直ニ外國ト事ヲ構ヘタ場合デ、其場合ハ制海權ヲ取ラレルカモ知レヌト云フコトヲ考ヘテ申上ゲタヤウニ聽カレルコトハ、甚ダ政府委員トシテ因リマスカラ、其點ヲ釋明シタノデアリマス○平野政府委員 中村君ノ御質問ニ對シテ此場合一言申上ゲテ置キマスガ、今回ノ鹽田整理ハ全國ニ整理地ガ瓦ツテ居ルノデアリマス、本案ノ理由書ニ書イテアリマス如ク、比較的の不良ナル鹽田ヲ整理スルノデアリマシテ、其不良ナルモノ、其他全部ニ瓦ツテ濱ノ調査ヲ致シマシテ、生産費ノ非常ニ高イモノ、或ハ生産力ノ非常ニ少イモノ、或ハ環境ノ惡イ所ヲ綿密ニ調査ヲ致シマシテ、全國各地ノ中カラ拾ヒ擧ゲテ其製鹽地ヲ整理スルノデアリマス、專賣當局トシテハ大體ノ腹案ハ持ッテ居リマ

スガ、此法案が通過致シマシタ後ニ、尙之ヲ審査致シマシテ決定スル積リデアリマスノデ、其決定前ニ何處ノ地方ガドウデアルカト云フコトハ、一寸發表致スコトハ困ルノデアリマス、其點ヲ申上ゲテ置キマスガ、大體ノ事ハ申上ゲテモ宜イト思ヒマス、隨テ整理地區毎ニ數量見込金額ト云フコトハ、此際一寸申上ゲ兼ネルノデアリマスガ、鹽田整理ノ爲ニ要スル、法案ニ書イテアリマス總體ノ交付金ノ千三百萬圓ノ内容ヲ多少申上ゲマシタナラバ、御質問ノ趣旨ニ大體適ウデハナイカト私考ヘル、交付金ノ總額ハ千三百萬圓以内デアリマシテ、其内譯ヲ申シマスト云フト、千三百萬圓ノ内公債ニ依テ交付スルモノガ千百十九萬一千圓ノ見込デアリマス、現金ガ百七十二萬九千圓斯ウ云フ内譯ニナツテ居リマス、此内容ハ、鹽ノ製造業者ニ對スル所ノ交付金カ百六十八萬圓、土地ニ對スル交付金ガ九百八十四萬八千圓、建物ニ對スル交付金ガ六十七萬二千圓、設備器具機械ニ對スル交付金ガ七十一萬九千圓、合計千二百九十二萬圓ト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、是ハ前ニ申上ゲマシタ通り大體ノ見込デアリマシテ、法案ガ通過ノ後ニ尙十分調査ノ上デ決定スルノデアリマスカラ、多少ノ入リ繰リハアラウト思ヒマスガ、今日專賣局ノ持ツ

來テモイカヌト云フコトニナリハシナ
イカ、九州カラ持ツテ來ルコトハ、唯ソ
レハ幅ノ廣イカ狹イカデアツテ、船ガ途
中デ引ツクリ返ヘルカモ知レナイ、地震
ガアツテ石垣ガ崩レルカモ知レナイ、サ
ウ云フコトニナレバ、一縣々々デ鹽田ヲ
擁ヘナケレバ、イカヌト云フコトニナリ
ハシナイカ、幅ガ狹イカ長イカト云フ
違ヒデアツテ、ソコマデ行ツタラ鹽ノ專
賣トカ、鹽價ノ低落ト云フコトハ逆モ
出來ナイ話デアル、ソコマデ私ハ心配
シナクテモ宜カラウト思ツテ居リマス、
是ハ少シ意見ニナルカモ知レマセヌ
ガ、兎ニ角サウ云フコトヲ申上ゲテ、軍
部大臣ノ出席ト云フコトハ撤回致シマ
ス

シタガ、或ハ將來多少ノ進歩ヲ豫期セラレルヤウナ御説明モアツタヤウニ思ヒマスガ、モウ少シ其點ヲ詳シク御説テ質ニ於テモ劣ラズ、價格ニ於テモ對抗出來ルト云フヤウナコトガ、多少年限ガ先ヘ延ビテモ宜シイガ、サウ云フコトニ對スル見込ハ立タナイモノデアリマセウカ、ドウカ其一點ヲ先ヅ伺ヒタイト思ヒマス

○大口政府委員 細カイコトハ他ノ政府委員カラ御答サセマスガ、大體私カラ先ヅ御答シマス、櫻井君ノ御話ノ如ク日本ノ鹽ト云フモノガ世界的ニ安イモノニナレバ、ソレハ議論ハナイ、御説ノ通リデアリマス、所ガ困ッタコトニ日本ハ先刻モ申シマス通り、四面皆海ノ國デアツテ、海ノ水ノ自由ニ取レマスケレドモ、熱ヲ加ヘナケレバナラヌ、此勞力ト熱ヲ加ヘル價ト云フモノガ相當ニ掛カルノデ、到底世界ノ競争ニ打勝ツコトガ出来ナイト云フ狀況デアル、昨日モ御話ガ出タヤウデアリマスガ、臨時財政經濟調査會ノ時ナドモ色々ナ議論ガアツテ、ソレガ爲ニ支那邊ニモ視察ニ依リマシテ、議會ノ協賛ヲ經テ、色々安ク鹽ヲ造上ゲル方法ニ付テノ研究所モ新ニ出來タリシテ、色々進メテ居ル

ノデアリマスケレドモ、只今ノ所デハ到底良イ成績ガ大體ニ於テ得ラレナ、ソレデ進歩發達ヲ圖ッテ、比較的ニハ進歩發達シテ行キマスケレドモ、ソレハ内地的ノ進歩發達デアツテ、到底世界ニ對シテノ競争ニ打勝ツ見込ハ今日出來ナイ狀況ニアルノデアリマス、是ガ洵ニ日本ノ鹽ノ苦シイ所デ、サウシテ先刻カラ申シマス通り、是ガ國民ノ最モ生活必需品デアルモノデスカラ、先刻モ色々御意見モアリマシタケレドモ、例ヘバ關東州ノ鹽ニシマシテモ、日本人ノミガ經營シテ居ルノデハナイ、外國ノ人モ經營シテ居リマスシ、領土モ違フト云フヤウナコトニナツテ居ル、サウシテ之ニシタ所ガ、世界的ニ安イカト云フト、モット安イ鹽ガアルノデアリマスカラ、非常ニ日本ハ食鹽ノ生産ニ對シテハ困難ナ立場ニ在ルノデアリマス、是ダケ私申上ゲテ、細カイコトハ尙他ノ政府委員カラ御答スルヤウニ致シタイト思ヒマス

水ト云フモノヲ採リマシテ、其鹹水ヲ
煎熬シテ——十分ニ石炭ヲ使ツテ、煮詰
メテ始メテ鹽ヲ搆ヘルト云フヤウナ製
鹽ノ方法デアリマス、サウ云フコトニ
ナツテ居ルノデアリマスカラ、天日製鹽
トカ、或ハ岩鹽トカ云フヤウナモノニ
ハ、ドウシテモ對抗ガ出來ナイト思ヒ
マス、併ナガラ專賣局ニ於テハ、ドウカ
シテ内地ノ製鹽ヲ出來ルダケ安クシヤ
ウト云フコトニ努力致シテ、年々賠償
金——政府ノ買上ゲル時ノ價格モ段々
下ゲテ來テ居ルノデアリマス、或ハ一
方ニ於テハ製鹽ノ改良法ニ全力ヲ注ギ
マシテ、其鹹水ヲ採リマスニ付テ色々
ナ設備ヲ搆ヘルトカ、排水ノ「ポンプ」
ヲ用キルトカ、或ハ動力裝置ヲ設ケル
トカ、或ハ沼井ヲ「コンクリート」ニ改
メルトカ、或ハ種々ナル方法ヲ講ジマ
シテ、其段當リノ生産力ヲ多クシ、百斤
當リノ生産費ヲ安クスルト云フコトニ
努力致シマシテ、段々其實績ヲ擧ゲテ
來テ居ルノデアリマス、併ナガラ前申
シマシタ如ク天日製鹽トカ、或ハ岩鹽
トカ云フモノニ對抗スルマデニハ、マ
ダ餘程長イ月日ヲ要スルノデアリマシ
テ、今日近イ將來ニソレト對抗スルト
云フコトハ、ドウシテモ出來ナイト思
テ居リマス

造サレテ居ル方法以外ニ何カ新シ方法ヲ考ヘテ、外國鹽ニ對抗スル途ハアリマセヌカ、ソレカラモウ一つハ進歩發達ニ努力シテ居ルト言ハレマスガ、其努力ト云フノハ、私ハドウ云フ程度カ疑ツテ居リマスガ、サウ云フコトニ對シテ、ドノ位ノ政府ハ經費ヲ使ツテ、ドウ云フ規模デ、其進歩發達ニ努力シテ居ラレマスカ、ソレヲモウ一つ……

○平山政府委員 鹽田ノ製鹽ニ依ラズ、他ノ何カ製造方法ニ依テ安イ鹽ヲ取ル方法ガナイカト云フ第一ノ御尋ニアリマスガ、是ハ機械製鹽ト申シマシテ、機械力ニ依テ製鹽ヲスルト云フコトヲ考ヘマシテ、御承知ダラウト思ヒマスガ、「カナワ」式ノ機械製鹽ト云フモノヲ三田尻ノ試驗所ニ於テ研究致シマシタ所、其「カナワ」式ノ製鹽方法ニ依リマスルト云フト、從來ノ鹽田ニ依ル所ノ製鹽方法ヨリモ、生產品ガ約二割以上安クナルト云フコトガ、實驗ノ結果分ッタノデアリマス、所ガ「カナワ」式ノ要スルノデアリマス、内地ノ鹽業者ノ製鹽ト云フモノハ、相當ニ設備ニ費用ヲ要スルノデアリマシテ、十數萬圓ヲ實行上ニ支障ガアツタノデアリマスルガ、昨年度以來此「カナワ」式ノ製鹽法ヲ——民間ノ有力ナル製鹽業者ガ岡山縣ニアリマシテ、其人ニ「カナワ」式ノ製鹽方法ヲ實行スルコトヲ勸メマシタ

所、承諾ヲ致シマシテ、今日「カナワ」式ノ製鹽法ヲ民間ニ於テヤッテ居ルノデアリマス、サウ云フヤウナコトヲ段々普及サシタイト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ又ドウ云フ風ニ製鹽ノ改良、若クハ指導ノコトニ付テ努力ヲシタカ、其狀況ハドウデアルカト云フ第二ノ御尋ニアッタヤウデアリマスルガ、是ハ最近二三年以來非常ニ内地鹽ノ生產力ガ増加シテ參リマシテ、其爲ニ政府ニ於テハ必要以上ニ高イ内地鹽ヲ持ツコトニナリマシタコトハ、先程政務次官ノ仰シヤッタ通りデアリマス、ソレニ對シテ鹽ノ生產制限ト云フコトヲ行ッタノデアリマス、ソレ以前カラデモアリマスルケレドモ、特ニ其生產制限ヲ動機ト致シマシテ、此生産ノ改良ノ實績ガ非常ニ舉ッタノデアリマス、專賣當初ト今日ト較ベテ見マスルト云フト、一段歩當リノ生產力ハ日本全體ニ於テ約五割增加シテ居リマス、十州鹽田ト申シマシテ、鹽ノ主產地デアリマスガ、主產地ダケニ付テ考ヘテ見マスルト云フト、其生產力ハ六割八分、今日增加シテ居リマス、ソレカラ鹽質ノ如キモ、專賣當初ニ於キテハ、四等鹽、五等鹽ト云フモノガ鹽ノ代御承知ダラウト思フノデアリマスルガ、四等鹽、五等鹽ト云フモノガ鹽ノ代表デアッタノデアリマスルガ、近年生產

制限改良指導ノ結果、五等鹽ハ殆ド跡ヲ絶チ、四等鹽モ其數量ガ少ナクナリノデアリマス、ソレカラ又ドウ云フ風ニ製鹽ノ改良、若クハ指導ノコトニ付テ努力ヲシタカ、其狀況ハドウデアルカト云フ第二ノ御尋ニアッタヤウデアリマスルガ、是ハ最近二三年以來非常ニ内地鹽ノ生產力ガ増加シテ參リマシテ、其爲ニ政府ニ於テハ必要以上ニ高イ内地鹽ヲ持ツコトニナリマシタコトハ、先程政務次官ノ仰シヤッタ通りデアリマス、ソレニ對シテ鹽ノ生產制限ト云フコトヲ行ッタノデアリマス、ソレ以前カラデモアリマスルケレドモ、特ニ其生產制限ヲ動機ト致シマシテ、此生産ノ改良ノ實績ガ非常ニ舉ッタノデアリマス、專賣當初ト今日ト較ベテ見マスルト云フト、一段歩當リノ生產力ハ日本全體ニ於テ約五割增加シテ居リマス、十州鹽田ト申シマシテ、鹽ノ主產地デアリマスガ、主產地ダケニ付テ考ヘテ見マスルト云フト、其生產力ハ六割八分、今日增加シテ居リマス、ソレカラ鹽質ノ如キモ、專賣當初ニ於キテハ、四等鹽、五等鹽ト云フモノガ鹽ノ代御承知ダラウト思フノデアリマスルガ、四等鹽、五等鹽ト云フモノガ鹽ノ代表デアッタノデアリマスルガ、近年生產

產ノ大部分ヲ占メルコトニナルダラウト思フテ居ルノデアリマス、鹽ノ品質ハ御承知ノ通り、鹽化曹達ノ分量ニ依テノ分量ノ如キモ、專賣當初ニ於テハ平均七十七「パーセント」デアッタガ、今日ハ八十六「バーセント」デアリマス、斯ウ云フヤウニ漸時改良ノ實ヲ舉ゲテ居ルノデアリマシテ、當局ガ内地鹽ノ改良指導ノ爲ニ努力シテ居ルコトハ、大體斯ウ云フヤウナ狀況デアリマス

○櫻井委員 先刻政務次官ノ御説明ノ中ニ生活必需品デアルカラ、最小限度ダケハドウシテモ自給ノ方針ニ依リタ

考ヘテ居ツタノデアリマス、ソコデ昨日モ御話ニナリマシタガ、然ラバ政府ガ管理ヲシタラ宜イヂヤナイカ、專賣ニ論モアルヤウデアリマスガ、新ニ、茲ニ鹽ノ統一ヲ國家デ圖ルコトヲ企テマヌカラバ、管理ガ宜シイカ、專賣ガ宜シイカト云フ研究ニナルデアラウト思ヒマスケレドモガ、今日迄、既ニ此專賣法ガ行ハレテ居リマシテ、先刻私カラ御説明申上ゲマシタ通リ、段々此最初ノ目的ト云フモノモ變更サレテ參ツテ、モウ今日ハ只今私ガ申上ゲマスヤウナ方針ニ向ツテ、此專賣ガ行ハレテ居リマスカラシテ、茲デ國家ガ統一ヲシテ行カウト云フ方針ヲ棄テナイ以上ハ今日ノ專賣法ヲ善用致シテ行クト云フコトガ必要デアル、斯ウ私ナドハ固ク信ジテ居リマス先刻カラ御質問ノ通り、我國ノ鹽ト云フモノガ、安ク出來テ、而シテ外國ノ鹽ト對抗ガ少クモ出來ルモノデアレバ、問題ハ洵ニ簡單ニ片付クノデアルガ、一面ニ於テ其見込ガ中々ナイ、而シテ一面ニ於テハ、最モ國民ノ生活必需品デアル、其必要ナ所ノモノダケハ、何トカ内地殊ニ日本ノ領土ニ於テ、日本帝國ノ臣民ガ製造シテ、之ヲ抑ヘテ行クコトガ生活ノ上ニ安定スル所以ダ、斯ウ云フノニアリマスカラ、露骨ニ言ヘバ、餘程其處ニ矛盾ハアルノデアリマス、其處ヲ工合ヨク調節ヲ執ツテ、宜シキヲ得テ行カウト云フノデアリマ

スカラ、中々是ハ面倒デアリマスガ、其上カラ研究シタ結果ガ、今日ノ整理ヲ必要トル、斯ウ云フ歸著點ニナルノデアリマスカラ、是ダケヲ申述ベマシタラ、大體御諒解下サルコト、信ジマス
○平野政府委員 鹽需給ノ數量ノコトニ付テ一寸申シテ見タイト思フノデアリマス、先ニ政務次官カラモ既ニ御話ガアリマシタガ、最近内地ニ於ケル臨ノ需要數量ハ、一年ニ大體申シマシテ十五億萬斤デアリマシテ、其中内地デ生産サレルモノハ、十億五千萬斤乃至十一億萬斤デアリマス、デスカラ不足ノ數量四億乃至四億五千萬斤ハ臺灣若關東州、青島カラ今日輸入シテ居ルノデアリマス、併ナガラ此需要數量ノ十五億斤ノ中デ化學工業ニ使フ所ノ原料鹽、ソレカラ醬油ノ釀造ニ要スル所ノ原料鹽、此兩方ニ使用スル原料鹽ハ六億萬斤ニ達スル、此六億萬斤ハ鹽ノ品質價格ノ關係上、植民地ノ鹽ヲ使ツタ方ガ宜イノデアリマス、十五億萬斤ノ中、六億萬斤ヲ差引イタ後ノ九億萬斤ハ内地鹽デ以テ供給スル、六億萬斤ハ植民地ノ鹽ヲ以テ供給スルト云フコトガ、品質及價格ノ點カラ必要ナノデアリマス、然ルニ先ニ申シマシタ如ク、内至二億萬斤ト云フモノガ餘分ニナルノ地鹽ノ製造八十億五千萬斤乃至十一億萬斤デアリマス、鹽ノ用途ノ關係カラ餘分ニナルノデアリマス、ソレヲ不良鹽田

カラ整理シテ、其數量ヲ内地鹽カラシ
テ減額シャウ整理シャウト、斯ウ云フ
ノガ今度ノ鹽田整理ノ根本ノ立前デア
リマス、尙是ハ櫻井サンノ御尋ニアリ
マセヌガ、昨日本會議ニ於テ岡本君ヨ
リ大藏大臣ニ對シテ御要求ガアッタ
思ヒマスガ、茲ニ最近五箇年間ノ内地
鹽ノ收納高、生産高、輸移入數量、鹽ノ
賣渡高、持越數量ト云フモノガ出來テ
居リマスガ、大體之ヲ讀ミマセウカ
(「表ニシテ貰ヒタイ」ト呼フ者アリ)ソ
レデハ後カラ表ニシテ差上ゲルコトニ
致シマス、尙先刻私ノ説明ヲ補足シテ
申上ゲタイコトガ一項アリマスカラ、
申上ゲテ見タイト思ヒマス、内地ノ鹽
ハ植民地及外國鹽ニ對シテ價格ノ上ニ
於テ對抗ガ出來ヌト云フコトヲ申上ゲ
マシタガ、是ハ原料鹽トシテノ話デア
リマス、詰リ天日製鹽ハ御承知ノ通り
其儘食料鹽ニ使ウコトハ出來ヌノデア
リマス、原料鹽トシテハ先づ一圓位ノ
モノダラウト思ヒマスガ、ソレ迄内地
ノ鹽ノ製產費ヲ下ゲルト云フコトハ、
到底困難デアル、内地鹽ハ食料鹽ニスル
ノデアリマス、食料鹽ニスルニハ、原料
鹽ヲ再製シナケレバナラヌ、其再製費ガ
若干掛ルノデアリマス、一圓乃至一圓二
三十錢掛ルト思ヒマスガ、其再製鹽ニ内
地鹽ガ對抗スルニハ、漸次内地鹽ノ製
產費ヲ安クスレバ對抗スルコトガ出來
ル、斯ウ云フコトヲ補足シテ置キマス
○岡本委員 今ノヲ一遍讀ンデ速記ニ

○吉木委員長 速記ニハ表ヲ載セテ貰
フコトニ致シマセウ

○櫻井委員 大口次官ハ專賣制度ニ依テ價格ガ高クナッタ、其處ニ一ツ矛盾ガアルト云フ御話ガアリマシタガ、私モ其點ニ付キマシテ、ドウモ鹽ノ問題ト云フモノハ、今ノ政府ノ考デハ根本的ノ解決案ガ立ツテ居ラヌト思フ、次官ハ現在是ガ最モ適當ナル方法ト仰シヤリマスガ、之ヲ自由競争ニ委シテ置ケバ、三圓ノモノガ一圓ニナル、生活必需品——如何ナル者ト雖モ、一日モ缺クベカラザル所ノ生活必需品ガ、唯自由競争デアルノト、今ノ專賣制度ニ依ルモノガ一圓デ買ヘルノヲ、其三圓カラガ三圓ニナル、所ガ今度ノ政府ノ案ニ依テ漸ク百斤ニ付十二三錢、三圓ノモノガ一圓デ買ヘルノヲ、其三圓カラ十二三錢漸ク安クナルト云フノデアルカラ、矢張二圓八十何錢ト云フヤウナ程度ニシカ影響シテ居リマセヌ、是ガ適當デアルト云フコトヲ言ハレルノハ、ドウモ此問題ノ根本解決ガ出來テ居ラヌト思フ、斯ウ云フ高イ値段デモハ、最モ適當ナル方法デアルト御考ニナツテ居リマスカ、將來又之ニ代ルベキ方法ヲ研究シナケレバナラヌト云フ必要ヲ御感ジニナラヌカ、其點ヲ……

○大口政府委員 斯ウ云フコトニナルノデス、櫻井君ノ今御意見ノヤウニ躊躇ニ自由競争ニ委シマスレバ、昨日中村

君ガ申述ベラレマシタ通り、外國鹽ガ
ドンヽ入ッテ參リマス、私ハ今鹽屋デ
アリマセヌカラ、細カイ値段ヲ存ジマ
カラ申シマスレバ、先刻モ申シマシタ
ヤウニ英國ノ「ブランモンド」ノ鹽ハ關
東鹽ヨリモモット安ク來ルコト、思ツテ
居リマス、ソレデアリマスカラ日本ノ
鹽ト云フモノハ、世界的ニ賣倒サレテ
シマツテ、日本ノ鹽田ト云フモノハ全滅
スルノ虞ガアル、或ハ全滅スルモノデ
アリハシナイカト想像サレ得ル、ソコ
デ日本ノ鹽田ガ全滅シテモ、外國ノ安
イ鹽ヲ入レル方ガ宜イカ惡イカト云フ
コトガ問題ノ分レル所デアル、鹽ガ平
生安クサヘアレバ日本ノ鹽田ハ全滅シ
テモ宜イ、外國ノ安イ物ヲ入レヤウト
云フコトニナレバソレハ議論ニナツテ
シマウ、ソレデハドウシテモイカナイ
カラ、生活必需品デアルカラ、日本人ノ
食料トシテ必要ナダケノ仕事ハ、内地
ニ於テ内地人ノ手ニ握ツテ置カナケレ
バ安定シナイデヤナイカ、斯ウ云フ問
題ガアル、然ラバ之ヲドウスルカト云
ムヲ得ズ國民ハコ、デ或程度ノ鹽田ヲ
維持シナクチヤナラヌデヤナイカ、斯
ウ云フ所ガ議論ノ分レル所デアル、然
ラバ内地ノ鹽ヲモット安ク製造スルコ
トヲシタラドウカ、併シ是ハ幾ラ努メ
テモ世界ノ安イ値段ニハ追付カナイ、

ソレナラバ捨テ、置クカト云フト、先
刻カラ他ノ政府委員カラモ御答辯申上
ゲル通り、努メルダケハ色々努メテ居
ル、先刻モ申ス通り、化學工業ノ方カラ
言ツテモ進ンデ來テ居ルケレドモ、世界
ノ安イモノニハ追付カナイ、ドウスル
カ、其點ニ矛盾ガアルト私ハ申シタノ
デアリマス、今ノ日本ノ鹽ト云フモノ
ガ非常ニ安イモノニナッテ、世界ノ競争
ニ打勝テルヤウニナレバ、此矛盾ハ取
去ラレルノデアルガ、ソレガ出來ナイ、
色々ノ事ヲヤツテ居ルガ是ハ此處デ申
上ゲズトモ御承知ノ事デアリマスカラ、
申上ゲマセヌケレドモ、三田尻以外
ニモ鹽ノ試驗場ヲ持ツテ居ツテ、色々試
驗ヲシテ居リマスケレドモ、今以テ成
功ノ曙光ハ現レナイノデアリマス、サ
ウナレバドウシテモ吾々ハ茲ニ内地ノ
高イ鹽ヲ持タナケレバナラヌ、安イ外
國鹽ガ入ツテ來レバ日本ノ鹽田ト云フ
モノハ倒レテシマフ、ドウスルカト云
フコトニナルノデスカラ、其間ノ調和
ヲ取ツテ、工業ノ發展ニ對シテハ成ベク
工業ノ發展ヲ妨ゲナイヤウニ、安イ原
料ヲ與ヘ、食料ニ對シテハ止ムヲ得ヌ
カラ御互ニ高イモノヲ食ベテ、我國ノ
鹽田ヲ或程度ニ維持シヤウ、斯ウ云
ノガ立テ前ニナツテ居ルト御承知ヲ願
ヒタイ

造方法ノ改善其他ノ方法ヲ研究シテ、生活必需品トシテモウ少し安い方法ヲ將來講ジナケレバナラヌト私ハ信じテ居ル、併シ今言ハレタヤウニ外國鹽ヲ幾ラデモ入レテ自由競争ニシテ、内地ノ製鹽業ヲ滅ボスト云フヤウナ意味ニ於テノ質問ヲ私ハ致シテハ居ラヌ、其點ハ反対ニ是カラ御尋シタイト思ツテ居ル、是ガ適當ナ案ナノダナド、云フコトヲ御考ヘニナラズ、安クナル方法ヲ極力御講ジヲ願ヒタイ、大ニ助成ニ努メテ居ルト言ハレルケレドモ、其程度範圍ニ付テハドノ程度ト云フ具體的御説明ガナイガ、細カイコトハ次回ニ譲ルト致シマスガ……

○櫻井委員 次ニ第二條ノ第一項製鹽業者ニ對シテハ製鹽地一年間納付鹽賠金額ノ三割ト云フコトニナッテ居リマスガ、製造業者ノ數、直接ソレニ從事スル所ノ製造業者ノ數竝其家族ノ數ハドノ位アリマスカ、三割ガ相當デアルト御考ヘニナツタ根據ハ何デアリマスカ

○平野政府委員 先刻モ申シマス如ク、如何ナル地方ヲ整理シ、何人ノ製造業者ニ對シテト云フヤウナコトハ、大體今日持ッテ居ル腹案デ、法律ガ定ッテカラ確定スルノデアリマス、大體ノ事ヲ申シマスト、整理豫定地ノ整理サレル製造業者ノ數ハ二千三百人餘デアリマス、其製造業者ノ家族ノ數ト云フモノハ調べテ居リマセヌ、從業者、詰リ濱ニ働く濱子ト稱スル其從業者ノ數ハ一萬二千人餘デアリマス、ソレカラ第二條ノ三割ト云フ根據ハドウデアルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ前回ノ四十三年、四十四年ノ改正ノ時ニハ二割ニナツテ居リマス、ソレヲ今度三割ニシタノデアリマスガ、三割ノ中ニハ從業者、即チ濱子ニ對スル交付金ヲ約一割見込ンデ三割ニシタ、二割ハドウ云フ所カラ出タカト云フト、整理豫定地ノ製造業者ノ一箇年ノ純益ト云フモノガ其賠償金ニ對シテドレダケノ割合ニナルカト云フコトヲ見タノデアリマス、ソレガ一箇年ノ賠償金ノ一割ニ當ル、ソレヲ二割トシタノハ二箇年分ノ純益

ウト言ハレタガ、サウデハナインデア
リマス、此從業者ニ依テ家族ガ養ハレ
テ居ル、僅カ會社ニ五年カ三年勤メテ
モ、退職スル時ニハ五箇月ヤ七箇月ノ
退職手當ハ渡ルノデアリマス、然ルニ
祖先傳來ノ自分ノ生業ニ從事シテ、而
モ家族ヲ提ゲテ是ノミニ依テ生活シテ
居ル者ノ、其生業ヲ奪フノニ對シテ、一
體ドノ位ノ賠償ヲ見ラレタカト云フ點
ヲ私ハ見タカツタノデアリマスルガ、ソ
レガ僅カ三箇月ト聞イテ實ニ驚入ッタ
ノデアリマス、三箇月位澤山家族ヲ
持ツテ居ル所ノ其製造從事者ガ、自分ノ
生業ヲ奪ハレテシマッテ、自分ノ熟練シ
タル所ノ知識技量ハ他ニ直ニ應用出來
ナイノデアリマス、全クノ失業ニナルコ
ノデアリマス、斯ノ如キ少額ノ金額ヲ
以テ之ヲ整理シャウト御考ヘニナルコ
トハ、甚ダ失當ナリト考ヘルノデアリマ
スガ、先づ其點ハ意見ニナリマスカラ、
其根據ガ明ニナレバ此程度ニ止メマ
ス、ソレカラ其次ニ製鹽地所有者ニ對
スル交付金ノ價額ハ鑑定人ヲシテ之ヲ
爲サシメル、鑑定人ヲシテ價額ノ評定
ヲ爲サシメルト云フノハ、鑑定人ガ如何
様ナ價額ヲ評定スルカ分ラヌコトニ
ナル譯デアリマスルケレドモ、併シ大
凡ノ見込ガ政府ハ立ツテ居ルト見エマ
シテ、茲ニ千三百萬圓ト云フ計數ヲ掲
其所有地ニ對スル鑑定價額ヲ大凡ドウ
云フ單位ニ對シテドウ云フ見積リニナ

○平野政府委員　是ハスウ云フコトニ
ナツテ居リマス、前回ノ四十三年、四十四年ノ鹽田整理ノ時ニハ、此土地ノ價額ヲ定メ
タノデアリマス、併シナガラ今日ノ鹽田ノ實際ヲ見マスルト云フト、非常ニ
製鹽ノ狀況ガ異ツテ居リマシテ、唯一定ノ賠償金ノ百分ノ十一ノ二十倍ト云フ
ガ如キ唯一本ノ杓子定規デ、製鹽地ノ保額ヲ決メルト云フコトハ、甚ダ實際ニ副ハナイト云フコトヲ考ヘマシテ、
サウシテ今回ハ其點ヲ改メテ鑑定人ノ意見ヲ徵シテ、十分其實際ニ適當シタル所ノ價額ヲ算出シテ、土地ノ價額ト云フモノヲ決定スルト云フ、斯ウ云フ精神カラ出テ居ルモノデアリマス、其鑑定人モ民間カラト官吏ト兩方カラ出ル積リデアリマスルガ、最モ公平ニ鑑定ヲシテ價額ヲ決定シヤウト云フノデアリマシテ、或ハ土地ノ貨貸價額トカ、或ハ附近ノ賣買ノ實例トカ、種々ナル参考シ得ベキ材料ヲ集メマシテ、鑑定人ノ参考ニ供シ、サウシテ公平ニ決定ドレダケト云フヤウナコトハ、大體ノシヤウト云フ積リデアリマス、如何ナル地方ノ如何ナル土地ハ一段歩ニ付テスルノデ、御必要ノ程度ハ後カラ又申調べハ出來テ居リマスケレドモ、此處

○櫻井委員 後デ結構デス、此製鹽業者ガ自分ノ生業ヲ奪ハレル爲ニ、僅ニ三箇月位ノ賠償ヲ以テ失業シナケレバナラヌ、ソレカラ又鹽田地ノ所有者デアリマシテモ、恐クハ今ノ御説明デハハツキリシタコトハ分リマセヌガ、サウ高イ價格デハナイヤウニ思ハレル、然ルニ現在ノ我財界ハ茲ニ殆ド十年ニ近ク不況ノ極ニ在ル、此時ニ當リマシテ祖先傳來ノ生業ヲ奪ハレルト云フヤウナコト、或ハ祖先傳來ノ財產ヲ安イ價格デ處分シナケレバナラヌト云フヤウナ事柄ヲ惹起ス問題ハ、政府トシテハ餘程慎重ニ考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、若シ強ヒテ此時期ニ於テ此整理ヲヤルナラバ、宜シク當該關係者ノ満足スル所ノ相當ノ程度ニ賠償シナケレバナラヌ、ソレカラ又國家ガ整理ヲヤル時期ノ上カラ考ヘテモ、斯ウ云フ不況ノ時期ニ強ヒテ之ヲヤラナケレバナラヌト云フコトハドウ云フ譯デアルカラウ少シ財界ガ順調ニ、眞ニ回復シタ後ニ於テ、是等ノ失業者ガ轉業スルニモ餘リ不便ヲ感ジナイ、或ハ又土地ノ所有者ガソレヲ處分シテモ直ニ他ニ有利ナ途ヲ發見シ得ルト云フヤウナ、財界ノ比較的順調ノ場合ニ於テ之ヲ選バレルト云フコトガ適當デハナイカト考ヘラレル、其證據ハ整理サレルノデハナイカト懸念サレル所ノ鹽田地方ノ人々ノ大ニ苦腦スル狀態ニ見テモ凡ソ

事情ハ分ツテ居ル、何故政府ハ斯ウ云フ不況ノ時期ヲ殊更選バレタカ、ナゼモウ少シ財界好況ノ時期ヲ待タレナカタカ、此點ニ付テ次官ノ御明答ヲ得タ

○大口政府委員　此不況ノ時期ト申ス
ノデアリマスガ、成程少數製鹽業者カ
ラ言ヘバ御説ノヤウナ事モ考ヘラレル
ト思フノデアリマス、日本國民全體カ
ラ申シマスト、一日モ早ク假令僅デ毛

近イ過剩ノ鹽ヲ持ツテ居リマシテ、此儘デ進ンデ行キマスト、製鹽業者ノ大部分モ毎年困ルノデアリマス、サウニ政府デ買上ゲハ出來マセヌカラ、要ラナイ鹽ヲ買上ゲルコトハ出來ナイケレドモ、買上ゲザルヲ得ナイ、斯ウ云フヨニナツテ參リマスカラ、先刻モ申上ゲルマシタ通り、製造ニ制限ヲ與ヘルト云フヤウナ事モ致サナケレバナラヌノデ製鹽業者全部ト云フモノガ矢張非常ニ不安ナ状態ニ置カレルノデアリマス、デアリマスカラ國民全體ノ上カラ見、製鹽業者全體ノ上カラ見テ考ヘマスト、此整理ト云フモノハ早イ方ガ宜シイト私共ハ何處マデモ信ズルノデアル、唯整理サレマス極メテ少數ノ製鹽業者ニナリマスト、或ハ氣ノ毒ナ事情ガアルト思ヒマスカラ、之ニ對シテハ

國家ハ適當ト信ズルダケノ補償ヲ致サ
ナケレバナラヌト云フノデ、只今僅カ
三箇月平均デハ使用人ニ對シテ少ナイ
ト云フ仰セモアリマスガ、政府ノ方ニ
於テハ此前ノ整理ノ時ニハ多分サウ云
フモノハ出サナカッタヤウニ考ヘテ居
ルノデアリマスガ、今回ハソレダケノ
モノヲ出スダケデモ餘程政府トシテハ
考ヘタ積リデアリマスガ、細カイ點ニ
ナリマスト、計算ノ基礎ハ他ノ政府委
員カラ御答ヘスルコトニ致シタイト思
ヒマスガ、大體ニ於キマシテ私共只今
ノ見地カラ、此場合整理致シマスコト
ガ適當ナリト考ヘテ居ル次第デアリマ
ス

ノ人數ハ分ツテ居リマスケレドモ、何人ノ者ガ何年其濱ニ働イテ居ツタカ、ドウマスカラ間接交付ノ方法ヲ執ツテ、サウシテ其支給方法ハ製鹽業者ニ決メサセヤウ、併シ政府ノ見込ンダ所ハ保障金ノ一割デアル、ソレハ平均三箇月デアル、斯ウ云フコトヲ申上ゲタト思フノデアリマス。

○櫻井委員 私ノ御尋シタ點ハ、本會議デモ御答ガアツタト云フコトデアリマスカラ、是デ省キマス、省キマスガ、唯次官ノ所謂少數ノ者ハ迷惑スルデアラウ云々、其點ヲモウ少シ慎重ニ考ヘテ戴キタイト思フ、生命ニ關スルコトヤ生業ニ關スルコトハ、少數ノ者デアルカラト云ウテ國家ハ之ヲ閑却スルコトハ出來ナイ、假令一人ノ同胞ガ外國デ外國人ノ爲ニ殺サレテモ戰爭ガ起ルコトガアル、國策上絶對兩立出來ナイナラバ兎モ角、一方ニ於テ安イ鹽ヲ使ハセル方法ト、整理ノ爲メノ失業者ニ對スル救濟ノ方法トハ、國家ハ兩方トモ兩立セシメルコトガ出來ルノデアルカラ、少數ノ者デアルカラト云フヤウナコトデ此問題ヲ輕々ニ片付ケルシタイト思ヒマスケレドモ、大體質問トハ、モウ少シ御考ニナッテ御答ヲ願ヒタイト思フ、モウ少シ細カイ點ヲ御尋ウナコトデ此問題ヲ輕々ニ片付ケルシタイト思ヒマスケレドモ、大體質問ガ終ツテカラ致スコトニ致シマシテ、私はデ今日ダケハ打切りニ致シマス

○大口政府委員 一寸釋明致シテ置キ
マスガ、私ノ言葉ガ悪カッタナラバドウ
デモ致シマスケレドモ、極端ニ曲ゲ付
ケラレルヤウナコトガアリマスト、甚
ダ宜シクナイ、苟モ政府當局ガ少數ノ
者ハドウデモ宜シト云フヤウナ考ヲ
持ソコトハアリマセヌ、ソレデアリマ
スカラ補償金額其他ノコトカラ色々考
ヘマシテ、從業者ニ對シテモ此前ニハ
與ヘナカツタモノヲ、今度ハ與ヘヤウト
云フノデアリマスカラシテ、私ガ申ス
ノハ色々ノ人ノ中ニハ迷惑ヲ感ズル人
モアラウガ、其人ニ對シテハ政府ハ相
當ノ方法ヲ以テ補償ヲスル考ヘデア
ル、大多數ノ利益ノ上カラ、不景氣時代
ニ之ヲ致スト云フコトハ適當デアル、
不景氣ノ時代ニヤルノハドウデアルカ
ト云フ御尋デアッタカラ、其御答ヲシタ
ノデアリマシテ、少數ノ者ハドウデモ
宜イト云フヤウナコトハ考ヘテ居リマ
セヌカラ、是ダケハ御諒察ヲ願ツテ置キ
マセヌト、此儘黙ツテ居リマスト、御議
論ノ時ニ政府委員ハ少數ノ者ハドウデ
モ宜イト云フヤウナコトヲ言ッタト云
フコトニナリマスト、甚ダ迷惑ヲ致シ
マスカラ、一言御了解ヲ願ツテ置キマス
○吉木委員長 ソレデハ此程度デ休憩
ヲ致シマシテ、午後ノ模様ニ依テ開會
スルコトニ致シマス

昭和四年三月十四日印刷

昭和四年三月十五日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社